

R6年度 訪問看護・医療機関相互研修 報告

研修実施期間:R6年9月～R7年2月

研修参加者：医療機関 ⇒ 訪問看護ステーション 5名

訪問看護ステーション ⇒ 医療機関 6名

【訪問看護ステーション 研修内容】

1日3～4件の訪問に同行

認知症・精神訪問看護・小児・褥瘡ケア・急変時の対応など

自宅以外のグループホームへの訪問

訪問診療同席

他職種連携・担当者会議への出席 他



【参加者感想】

- ★今までの自分の看護の在り方、看護観を見直すいい機会となりました。研修に参加して本当によかったと心から思いました。
- ★とても身になり、多くの学びがありました。今後活かしていきたいと思います。
- ★自宅での生活環境を知ることができて良かった。病院で見る表情とは全然違った。
- ★在宅医療に関わる様々な職種の人が連携しその家族を支えているということが、研修の場で見て感じられたことはとても良かった。

【受入先 訪問看護ステーション 感想】

- ★連携を学びたいという明確な目的と強い意志が感じられ、受け入れ側としても説明に熱がこもりました。訪問看護に興味を持ってくれる方が増えると嬉しいです。
- ★病院での関わりなどを教えてもらいました。今後も状態報告などを通して、お互いに連携を大切にしていきたいと思います。
- ★総合病院の体制など、不明だった点を知ることが出来た。
- ★病院と在宅、それぞれの立場から意見や情報共有できたことは良い機会だった。

【病院 研修内容】

入退院支援看護師の業務内容について 患者・家族面談 入院前支援見学

入退院カンファレンス (ICU) 見学

重症心身障害児・医療的ケア児入院病棟・親子入院見学 外来見学

医療的ケア児支援センター・児童発達支援センター・生活介護事業所見学



【参加者感想】

- ★とても有意義な研修で、お互いの業務について大変なところなど共有できた。
- ★今後お互いが連携をとる上で、とても貴重な時間でした。

【受入先 病院 感想】

- ★積極的に研修に参加していただき、病院の看護師達も刺激を受けていた。
- ★患者や家族には、訪問看護の支援で在宅生活が出来ていることを理解していただけた。
- ★施設の機能や役割等を理解していただき、今後活かせると感じた。